学校番号	T0203

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	書Ⅰ（光村出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰでは小中学校で学んだ書についての知識・技術を基本とし、漢字・仮名・篆刻・漢字仮名混じりの書の分野について学習します。
・歴史的な作品だけでなく、現代の身の回りにあふれているさまざまな場面での書の技法についても学び、自らも独創的な作品を作成します。
・用具についての基礎的な知識や管理方法などについても学びます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
書に関する基礎的な知識・技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
書のよさや美しさを理解し、自らの意図に基づいて構想し、表現することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
書の伝統・文化についての理解を深め、生涯にわたって主体的に書を学び続ける態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身につけ表している。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	書へのいざない	・書写と書道 ・用具、用材 ・姿勢	a: 姿勢や執筆法の基本を身につけ表現している。 b:小中学校時の基礎・基本を踏まえ、表現を工夫している。 c: 書写と書道について学び、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。	観察 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート
	漢字の書	・孔子廟堂碑 ・九成宮醴泉銘 ・雁塔聖教序 ・顔氏家廟碑 ・蘭亭序	a: 楷書・行書の基本的な点画や線質の表し方、用筆・運筆の関係を理解し、創造的な表現を身につけ表している。 b: 楷書・行書の構築的な構造や変化や統一などを理解し、字形の構成や全体の構成を工夫している。 c: さまざまな楷書・行書の古典の美とその技法に関心を持ち、表現技法を高めようとしている。	観察 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート
後期	仮名の書	・仮名の成立 ・変体仮名、連綿 ・いろは歌 ・創作(短冊)	a: 運筆の律動性や筆脈の把握を通して、仮名の美の特質を理解し、その技法を身につけ表している。 b:日本の伝統的な書の美を感受し、表現を工夫している。 c:仮名の成立と平安古筆の美に関心を持ち、表現技法を高めようとしている。	観察 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート
	漢字仮名混じりの書	・字形、書風、墨色、線質、全体構成 ・創作(カレンダーか色紙額)	a: 古典のよさや美しさを生かして表現する技能を身につけ表している。 b:自己の独創的な表現のねらいを達成するために工夫している。 c: 漢字仮名混じりの書の表現に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	観察 作品提出	観察 ワークシート 作品提出	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度